Visual Mail Reader *Preface* User Manual V2.0

Visual Mail Reader



ユーザマニュアル

第 2.0 版 2003/02/23 倉部 淳

1. 概要

Preface は、メイルで行われた議論の流れを視覚的に表現し、メイルの内容を容易に把握できるツールです。

Preface には、大きく3 種類の機能があります.

i) . Text Mail Reader

メイルのフォルダー名, サブジェクト名, 発信者名などのテキストの情報を使ってメイルを探し, 読む機能です。

ii). Visual Mail Reader

メイルの関係をグラフで表示し、メイルの議論の流れを理解しながらメイルの本文や要約を読む機 能です。

iii).メイルの超整理法的管理支援

メイルの検索を視覚的に行う機能です. 単語や, メイルアドレスでメイルを検索すると, 結果を視覚 的に表示し, さらに絞込みができます.

2. 画面構成

Preface は、1 つのウィンドウだけで構成しており、モードごとに表示が変わります.

i) Text Mail Reader $\pm -k$

メイルのサブジェクトー覧、フォルダー名一覧、メイルの本文, サマリー結果を表示する領域を 表示します。

ii) Visual Mail Reader $\pm -k$

メイルの関係を表示するサブウィンドウ、メイルの本文、サマリー結果を表示する領域を表示し ます。

iii) メイルの超整理法的管理支援モード

検索条件の入力,過去の検索条件の履歴、検索結果のメイルに含まれる頻出単語上位の一覧、 検索結果を含まれる単語で分布させて表示させた結果,あるいは、メイルアドレスの関係を表示し た領域を表示します。

図 1 に Text Mail Reader 機能を選択した場合の画面を、図 2 に Visual Mail Reader を選択した場合の画面を、図 3、図 4 に"メイルの超整理法的管理支援"を選択した場合の画面を示します。



I Preface(Text Mail Reader)



2 Preface(Visual Mail Reader)

Visual Mail Reader *Preface* User Manual V2.0



図 3 メイルの超整理法的管理支援(メイルアドレスで検索した場合)

Visual Mail Reader *Preface* User Manual V2.0



図 4 メイルの超整理法的管理支援(単語で検索した場合)

3. 使用方法

注) ⇒ は、コマンド入力後の動作を表します。

3.1. <u>起動する。</u>

- ➢ windows の場合
- i. コマンドウィンドウを開きます。
- ii. run.bat のあるディレクトリをカレントディレクトリにします。
- iii. run.bat と入力します。
 - ⇒ 図1の画面を表示します。
- ➢ Linuxの場合
 - i. run.sh のあるディレクトリをカレントディレクトリにします。
- ii. run.sh と入力します。
 - ⇒ 図1の画面を表示します。

3.2. <u>終了する。</u>

- ➢ Windows の場合
- i. Window の右上にあるクローズボタンをクリックします。
- ➢ Linuxの場合
 - i. Window Manager で、終了に相当する操作をします。

3.3. <u>ウィンドウの操作</u>

3.3.1. Text Mail Reader の場合

3.3.1.1. フォルダーを選択する。

i. フォルダー表示エリアで、フォルダー名をクリックします。

⇒ 選択したフォルダーにあるメイルの一覧を、サブジェクト表示エリアに表示します。

3.3.1.2. メイルの本文を表示する。

- i. サブジェクト表示エリアで、本文を読みたいサブジェクトを選択します。
 - ⇒ 本文表示エリアに、本文を表示します。
- 3.3.1.3. メイルの関係を表示する。(Visual Mail Reader 機能に切替える。)
 - i. サブジェクトの表示エリアで、関係を表示したいメイルのサブジェクトを選択します。
 - ii. ラジオボタン"Graphics" ボタンを押します。
 - ⇒ ウィンドウの表示内容を変え、メイルの関係を表示します。 ノードにメイルの発信者名を表示します。

発信者名ごとにノードの色を変えて表示します。 サブジェクトごとにエッジの色を変えて表示します。

3.3.1.4. スレッドのサマリーを表示する。

- i. サブジェクト表示エリアで、サマリーを作成したいスレッドにあるメイルを選択します。
- ii. Summary ボタンをクリックします。
 - ⇒ サマリーを生成し、サマリー表示エリアに表示します。 選択されたメイルのサマリーを表示エリアの先頭に表示します。

3.3.1.5. メイルの超整理法的管理支援機能に切替える。

- i ラジオボタン"VisualSearch" ボタンを押します
 - ⇒ ウィンドウを切替え、超整理法的管理支援用のウィンドウを表示します。

3.3.2. Visual Mail Reader の場合

3.3.2.1. 本文を表示させる。

- i 本文を表示させたいノードをクリックします。
 - ⇒ 本文表示領域に本文を表示します。

3.3.2.2. メイルの情報を表示する。

- i ノードの上でマウスの左ボタンを押します。
 - ⇒ ポップアップウィンドウを表示し、メイルのサブジェクト、発信日時、発信者、メイルの頻 出単語を表示します。 ポップアップウィンドウは、マウスボタンを離すと自動的に閉じます。

3.3.2.3. グラフの縮尺を変更する。

- i フレームにあるメニュー Size: の上でマウスの左ボタンを押します。
 - → メニューを表示します。
 25: 25% のサイズに縮小します。
 50: 50% のサイズに縮小します。
 75:75% のサイズに縮小します。
 100:100% で表示します。
- ii メニューアイテムを選択します。
 - ⇒ 選択された縮小率で表示します。

3.3.2.4. スレッドのサマリーを表示する。

- i. サマリー作成を生成したいスレッドにあるノードを選択します。
- ii. Summary From Graph ボタンをクリックします。
 - ⇒ サマリーを生成し、サマリー表示エリアに表示します。

選択したメイルのサマリーを表示エリアの先頭に表示します。

3.3.2.5. スレッドの頻出単語を表示させる。

- i ノードを選択します。
- ii Word In Thread ボタンをクリックします。
 - ⇒ 頻出単語を抽出し、グラフの下に頻出単語の上位24個を表示します。



3.3.2.6. 頻出単語を含むメイルを表示させる。

- i 頻出単語のボタンをクリックします。
 - ⇒ 選択した単語を含むメイルのノードを赤く表示します。



- 3.3.2.7. Text Mail Reader に切替える。
 - i. ラジオボタン"Text" ボタンを押します

⇒ ウィンドウを図1の形式に変えます。

3.3.2.8. メイルの超整理法的管理支援機能に切替える。

- i. ラジオボタン"VisualSearch" ボタンを押します
 - ⇒ ウィンドウを図3の形式に変えます。

3.3.3. メイルの超整理法的管理支援機能の場合

3.3.3.1. メイルアドレスで検索する。

- i MailAddress:の隣のフィールドに、メイルアドレスを入力する。
- ii "上の条件で検索する"をクリックします。
 - ⇒ 検索した結果のメイルアドレスの関係を図3の形式で表示します。

3.3.3.2. ノードのアドレスを表示させる。

- i ノードの上にマウスのポインタを移動させます。
 - ⇒ ノードのメイルアドレスを表示します。

ノードの上からマウスポインタが外れると、メイルアドレスを消します。

3.3.3.3. 単語で検索する。

- i Word:のラベルの隣のフィールドに、単語を入力します。
- ii "上の条件で検索する"をクリックします。
 - ⇒ 検索した結果を、メイルに含まれる単語によって分布した図4の形式で表示します。 頻出単語表示エリアに頻出単語を表示します。

3.3.3.4. 頻出単語で検索する。

- i 頻出単語のチェックボックスにマークします。
- ii "チェックした単語による検索"ボタンをクリックします。
- ⇒ チェックした単語を含むメイルを表すノードの色を黄緑色に変えます。 複数の頻出単語を選択した場合は、選択したすべての単語を含むメイルを検索しま、



3.3.3.5. 頻出単語で絞り込む。

- i 頻出単語のチェックボックスにマークする。
- ii "チェックした単語による絞込み"ボタンをクリックする。
 - ⇒ 検索した結果を、メイルに含まれる単語によって分布した形式で表示します。 頻出単語表示エリアにある頻出単語を更新します。 複数の頻出単語を選択した場合は、すべての単語を含むメイルを検索します。
- 3.3.3.6. 検索条件を削除する。
 - i 検索条件の履歴に表示している検索条件をクリックする。
 - ⇒ 選択した検索条件を削除し、その条件がない場合の結果を表示します。 検索履歴にある検索条件のうち、もっとも最後にある検索条件を削除できます。
- 3.3.3.7. メイルの情報を表示する。
 - i. 単語で検索し、検索結果が表示している状態で、ノードの上でマウスの左ボタンを押す。
 - ⇒ ポップアップウィンドウを開き、メイルのサブジェクト、発信日時、発信者名、メイルの頻 出単語を表示します。

3.3.3.8. Text Mail Reader に切替える。

- i. サブジェクトのラジオボタン"Text" ボタンを押します
 - ⇒ Text Mail Reader に切替え、図1の画面を表示します。

3.3.3.9. メイルの関係を表示する。(Visual Mail Reader に切替える。)

- i 関係を表示したいメイルのサブジェクトを選択します。
- ii ラジオボタン"Graphics" ボタンを押します。
 - ⇒ ウィンドウを切替え、メイルの関係を表示します。
 ノードにメイルの発信者名を表示します。
 発信者名ごとにノードの色を変えて表示します。
 サブジェクトごとにエッジの色を変えて表示します。

4. 改定記録

2002 年 02 月 17 日 第 1 版作成 2003 年 02 月 23 日 第 2 版作成 Preface の新版に合わせて改訂